

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和3年3月1日

事業所名: 児童発達支援事業所みつばちキッズ

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペース的には人数に対する広さを確保しています。利用人数が多く狭く感じる時は、活動内容を工夫して対応しております。	
	2 職員の配置数は適切であるか		○		職員配置に関しては、配置基準を十分に満たしています。	入浴時や利用児の状態などでさらに多くの配置を要する時があります。非正規の職員を配置するなど臨機応変に対応しています。次年度に職員が増員されるので現職員の負担の軽減にもつながるのではないかと考えています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			空間的にはバリアフリーな構造になっています。また視覚支援や個々に応じた支援を行うようにし、居心地のいい空間を目指しています。	
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日朝礼やミーティングにて情報共有をしています。	「評価」→「実施」の過程が曖昧であり、「再評価」→「目標設定」へと繋がりにくい事例もありますので、朝礼やミーティングなどを通し、皆で目標の確認、振り返りをしていきたいと思っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートの集計結果は職員全員に報告するようにしています。保護者の皆さまからの声は、その都度全員に周知するようにしています。	職員全員が保護者の意向を把握するため、事業所アンケートの結果や面談などで得た情報はその都度スタッフ全員に周知し、業務改善に繋がります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			アンケートの集計結果をホームページにて公表しています。保護者の皆様にもアンケートの結果を紙面にてお渡しするようにしております。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在外部評価は行っておらず、法人での評価を行い次年度に繋げています。今年度はコロナ禍のため機会はなかったのですが、公開療育や研修などで第三者的意見をいただくようにしています。	サービスの質の向上のためにも外部からの評価は大事だと感じているので、専門機関の先生等にアドバイスを受けていきたいと思っています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内で必要に応じた合同研修を定期的に行い、支援やサービスの質の向上に向けて取り組んでいます。	研修で学んだことは、スタッフ間で確認し合い、日々の支援に繋げていきたいと思っています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談等で保護者の意向を十分に聞き、個別支援計画に反映させるようにしています。	分析した結果をしっかりと反映できているか不安に思う職員もいるので、個別支援が立案されたら全職員に周知し、振り返りを行いながら皆が統一した支援ができるようにしていきます。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメント書式を使用しています。	アセスメントでの結果をスタッフ全員が把握し、積極的に支援に活かしていきたいと思っています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			年間の活動計画に基づき、担当が中心となり皆で具体的な活動設定していきます。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事などは毎年変わらないこともありますが、内容を構成し直すなどの工夫を行い、子ども達の成長に合わせたプログラムになるように努力しています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			活動に関しては色々なアイデアを出し合い設定しています。長期休暇においては、コロナ禍のためお出かけなどの目処が立たず、予定を変更するなど臨機応変に対応しました。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様の発達段階に応じて目標を設定し、支援計画を行っています。	
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼やミーティングでその日の活動内容を確認し合っています。変更なども柔軟に対応できるようにしています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、個別記録を書く時に職員間で振り返りをしています。	(送迎の都合などで)全職員での共有が難しい時があるのですが、その場合は個別に伝達するなど、全員が同じ情報を共有できるようにします。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日個別支援記録にて、その日の様子や状態を記録しています。保護者の方からの情報も共有するようにしています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個別支援計画を作成する際にモニタリングを行なっています。支援で気づいたことなどがあればその都度保護者の方に連絡し、支援の調整を行なっています。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインのねらい、及び支援内容も個別支援計画の中で提示し、同意をいただいています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管、担当のスタッフで参画しています。必要時には学校や幼稚園の先生の方にも声をおかけしています。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			随時行なっています。情報共有の際は保護者の了承を得てから行うようにしています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主に看護師が動き連携を図っています。対象児の状態については家族からの連絡が主となっています。医療機関とは協力できる体制をとっています。緊急時にはマニュアルを活かし迅速に対応をしています。知り得た情報などは皆に周知しています。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要時には学校や幼稚園などに赴き、情報共有や情報収集を行なっています。ご家族や各機関と連携をはかり、不安のない移行支援を目指して取り組んでいます。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じてではありますが、情報提出の用意はしています。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			今年度はコロナ禍でなかなか他事業所の研修や公開療育に参加できませんでした。例年は積極的に参加し連携を図るようにしています。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今年度はコロナ禍のためなかなか交流の機会を儲けることができませんでした。例年は手掘り遠足や読み聞かせ会、夏祭りなどで交流を図っています。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	今年度はコロナ禍のためなかなか機会がありませんでした。再開されれば積極的に参加しようと思っています。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎の関係などで直接会えない保護者の方とは直接お会いしたり、電話などで情報を共有しています。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は面談などで保護者の方と情報共有や相談を行なっています。育児面での悩みやご相談に関してはゆとり時間を取り、個別に対応させていただいております。		
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学時や計画時に運営規定、重要事項、ご利用にあたってのお話をさせていただいております。また、必要時にはその都度対応させていただいております。		
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			子育てに対しての悩みや困り感がある時にはじっくり話を傾聴し、一緒に考え、迅速に解決できるように努力しています。保護者の方からのSOSへの対応はもちろん、こちら側の判断でのお声かけをさせていただく場合もあります。		
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度はコロナ禍のため交流の機会がありませんでしたが、例年は保護者会やOB交流会で保護者同士のコミュニケーションを図れる場を積極的に設定しています。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合は苦情受付担当者から速やかに苦情解決者に報告・相談し、問題が迅速に解決できるように努力しています。解決後は同じ問題が起らないように問題を職員間で共有し、その原因を作らないように努めています。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月「みつばちのじかん」というお便りを発行しています。そこで来月の活動や連絡事項などを記載し保護者の方へ周知しています。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			職員全員が十分に気をつけています。写真掲載同意書などにサインをいただくなどして、ホームページや外部への情報の発信時に細心の注意を払っています。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚支援や声かけなどで見通しを持ち安心して過ごせる配慮をしています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今年度はコロナ禍のため交流の機会がありませんでしたが、例年は夏祭りやイベントなどで地域の方とも交流する機会を設けています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルは策定しており、見やすいところに掲げています。保護者の方にはお便りの中で周知を呼びかけています。	職員全員に周知はしていますが、訓練実施には至っていないので、今後行事予定に盛り込みいざという時に迅速に対応できるようにします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防署を呼んでの避難訓練、事業所内での災害を想定しての避難訓練を定期的に行なっています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止の研修には全員が参加できるようにしています。	個々のレベルアップの為に研修後の情報共有を積極的に行なっていくようにします。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に十分に説明し了承を得ています。個別支援計画書には記載していませんが、別文書(同意書)にて管理・保管しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			現在食物アレルギーの対象児がいませんが、対象児については看護師が把握し対応していく予定です。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの事例は全て当事者が作成し、カンファレンスを行なった上で全員に周知しています。予防策、対応策をみんなで考える機会になっています。	今後ヒヤリハットを用いた危険予知トレーニングなどの対応も必要と考えています。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。